

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）実現のために
〔休暇の取得促進〕

運用改善により連続休暇を取りやすく 育児フレックス勤務導入で子育て支援

CASE 1

株式会社電通



株式会社電通
 人事局労政部 プロジェクトマネージャー

上田 あゆみ氏

——電通では休暇取得の促進に力を
 入れているそうですね。

上田 ● 昨年から、ワーク・ライフ・バ
 ランス（WLB）推進のアクションプロ
 グラムの1つとして、8月を夏季休暇
 取得の強化月間に定め、休暇取得を
 促しています。

——具体的な施策を教えてください。

上田 ● 夏季休暇取得促進のメッセー
 ジに加え、休みを部署内で調整しや
 すいように、部単位・個人単位の
 「WLB計画表」の活用推進などを行っ

てきました。

——成果はいかがでしたか。

上田 ● 残念ながら、昨年の休暇取得
 率は微増にとどまりました。さらに
 取得促進するには工夫が必要と考え、
 現状を把握するためアンケートを実施。
 その結果、夏季以外にも社員そ
 れぞれに休暇を取りやすい時期があ
 ることが分かり、今年度からは連続
 休暇^(注)をより使いやすいうに運用
 改善し、夏季に限定せずには休暇取得
 を促進しています。

(注)連続5日以上休む際に付与される年間2日間の有給休暇

——育児休暇を取る男性も少なく
 ないと聞いています。

上田 ● 最近は長めの育休を取る人が
 増えてきました。1年以上の育休を
 取った営業局の男性社員が、早稲田大
 学で休業体験を講演する機会もあり
 ました。またこの4月からは、男女共
 に利用できる育児フレックス制度を全
 社に導入しました。

——WLBは会社にどのような効果を
 与えるとお考えですか。

上田 ● 私たちの広告の仕事は、生活



株式会社電通
 代表取締役社長執行役員

高嶋 達佳氏

電通が目指すWLBとは

人生は、いいバランスで。

者としての目線が欠かせません。で
 すから社員には、長めの休みを取っ
 てもらって見聞を広め、様々な体験
 を積んでほしいです。それが仕事上
 で、新たなアイデアにつなげられる
 とうれしいですね。

——今後の方針はいかがでしょう。

上田 ● WLBは1社だけで進められる
 ものではなく、社会全体の考え方
 にも影響されます。担当部署としては、
 その変化を見極めつつ、ニーズに合
 わせた制度の拡充や啓発を続けてい
 きたいと考えています。 

WLB支援に取り組む 10社の事例を連載中!

※()内は掲載(予定)号

〔休暇の取得促進〕

株式会社電通 (今回掲載)

鹿島建設株式会社 (10/12号)

〔メリハリのある働き方の実現〕

株式会社日立製作所 (10/19号)

株式会社大和証券グループ本社 (10/26号)

全日本空輸株式会社 (11/2号)

キヤノン株式会社 (11/9号)

〔仕事と育児・介護の両立支援〕

三井化学株式会社 (11/16号)

日産自動車株式会社 (11/23号)

株式会社高島屋 (11/30号)

住友商事株式会社 (12/7号)

今回の
ポイント

アンケートにより社員のニーズを把握
 休暇制度へ反映・拡充